

あおぼっ子 7月号



令和7年6月30日
富士市立青葉台小学校
学校だより

学校教育目標 夢に向かって ともに伸びる 青葉の子
重点目標 大切にしよう～自分・仲間・言葉～

子供たちが 育てる人になる

「じよろ」 小林 純一

省略

詩集「茂作じいさん」1978年 銀の鈴社



1年生 アサガオ



2年生 夏野菜



1年生 サツマイモ



青葉自然委員会 花壇

子供たちが、毎日、自分の植木鉢に駆け寄って水まきや植物の世話をしています。

盛夏に向けて学校の中庭が賑やかになるこの

時期は、生命のエネルギーを感じます。子供たちが植物に愛情をかけて深く関わる日々は、感性が揺さぶられ、学校生活も充実しているはずです。

葉についたアブラムシを地道に取り除いたり、うなだれた葉を心配そうに見つめてたっぷり水をあげたりと、心を寄せて健気に世話をする姿は微笑ましいです。また、花や実の数を数えたり、背丈や大きさを測ったり、植物の体のつくりや成長の過程を知ったり、色水をつくって遊んだり、つるでリースを作ったり、食のありがたみを感じたり、枯れたり病気になったりする悲しさやつらさを感じたり……植物は子供たちに様々なことを教えてくれます。

「育てることは、自らが育つこと」子育ては自分も育つことだと感じた、忙しいけど充実していた日々を思い出します。

1年生のさつまいもの畑の整地と苗植え、2年生の野菜の苗植え、青葉自然委員会が世話をす
る花壇の整備と苗植え等に、多くの地域ボランティアの皆様がお集まりくださいました。いつも
ありがとうございます。



あおば祭り 6月13日(金)

学級会で遊びのお店の内容を話し合い、協力して準備を進めてきました。当日は、違うクラスや異学年の友達に喜んでもらえるように精一杯のおもてなしをし、お互い楽しく遊ぶことができました。学校中が思いやりにあふれ、仲良しになった一日でした。